

報告第16号

株式会社飛騨ゆいの事業計画（第2期）について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、株式会社飛騨ゆいに関する第2期（平成28年度）の事業計画を別紙のとおり報告する。

平成28年11月28日提出

飛騨市長 都 竹 淳 也

第2期（平成28年度）事業計画書

株式会社 飛驒ゆい

平成28年11月16日

株式会社飛騨ゆい 平成28年度事業計画

当社は平成27年11月2日、株式会社季古里、株式会社ねっとかわい、株式会社飛騨まんが王国の事業譲渡を受けることを前提として設立されました。平成28年3月末で第1期の事業年度は終了しましたが、実質的な事業年度は平成28年度からとなります。

今年度は、まず組織体制の整備を図ります。これまで三社が独自で行っていた営業、総務関係等の業務を本部機能に集約し、経営資源（人、モノ、金）を最大限有効活用します。

統合により大きくなった組織を見直し合理化を図ることや、施設間連携によるサービス向上、スケールメリットを生かした経費の削減を図り、社員一人一人が自ら営業マンとなるべき社風とすることで利益計上できる経営を目指します。

各事業所の当期及び今後に向けた経営方針は下記の通りです。

ホテル季古里（宿泊施設）

- ・現状以上の外国人観光客（東南アジア方面）の誘致を強化し、冬場の閑散期の売り上げを確保する。
- ・地元企業等に宴会利用の営業を行い、宿泊以外の売上増加を図る。

ぬく森の湯すば一ふる（入浴・飲食施設）

- ・来館者の減少に歯止めをかけるべく、各種イベントの開催や関係機関等との提携により市内外からの利用者増加を図る。
- ・3館共通入浴券導入に向けた検討を行う。
- ・食堂の直営化により、営業時間の改善、メニューの充実を行い、飲食部門の売上増加を図る。

ふれあい広場（スポーツ施設）

- ・他との競争に負けない天然芝グラウンドの質の維持向上に努める。
- ・名古屋グランパスエイト、FC岐阜等プロチームの合宿誘致により、グラウンドのブランド力向上を図る。
- ・飛騨市ふれあい協議会等との連携を深め、各種大会や合宿の更なる誘致を図る。

ゆうーわくはうす（入浴・飲食施設）

- ・来館者の減少に歯止めをかけるべく、各種イベントの開催や関係機関等との提携により市内外からの利用者増加を図る。
- ・地産食材の使用及び効率化により、原価率の抑制に努める。

Yu・Me はうす（宿泊施設）

- ・地域ならではの特色を鮮明にするため、河ふぐ料理のPRを強化し誘客に努める。
- ・夏はふれあい広場と、冬はかわいスキー場と連携して各種大会や合宿の誘致を図る。

友雪館・雪姫（宿泊・研修施設）

- ・ Yu・Me はうすと連携し、スポーツ合宿や立地条件を活かした音楽合宿等の誘致を図る。
- ・ 法要、同窓会等の諸宴会について市内顧客を中心に広くPRし、雪姫の売上増加を図る。

かわいスキー場（スポーツ施設）

- ・ イベント開催、優待券配布、セット企画券発売等により利用者増加を図る。
- ・ JR飛騨古川駅からの近さを売りに、外国人スキーヤーに対して宿泊、用具レンタルとのセットプランを提供し誘客を図る。

なかんじょ川（宿泊・体験型施設）

- ・ 市内及び周辺地域の子ども会等の利用促進を図る。
- ・ 名古屋市、岐阜市の小中学校等にPRし、誘客を図る。
- ・ ふれあい広場を利用する小中学生サッカー団体関係者にPRし、利用促進を図る。

アスク山王・やまびこ館（宿泊・研修施設）

- ・ 立地条件を活かした音楽、スポーツ合宿等の誘致を図る。
- ・ ふれあい広場、かわいスキー場、友雪館を絡めた企画商品により、相互の利用促進を図る。

香愛ローズガーデン（体験型施設）

- ・ 開花状況等の情報発信を適期に行い、愛好者の誘客を図る。
- ・ 管理体制の見直しにより維持管理経費の抑制に努める。

よーらん館（地域貢献施設）

- ・ 地域唯一の売店であるため、販売品目の吟味及び経費の抑制に努める。

まんが王国（温泉施設：おんり一湯、まんがサミットハウス、食堂）

- ・ 来館者の減少に歯止めをかけるべく、各種イベントの開催や金融機関等との提携により市内外からの利用者増加を図る。特に富山県内への広報・営業活動を強化する。
- ・ まんがサミットハウスにおける集客性の高い愛好者向けイベントの検討を行なう。また、ネットを通じた情報発信を充実させる。
- ・ 声優塾等合宿の継続開催誘致及び鮎釣り客等の来館誘導を図る。

ナチュラル宮川（宿泊・研修施設）

- ・ 自然を活かした都市部との交流施設として整備された経緯もあることから、菜園の活用を図る。
- ・ 飛騨牛、鮎などの地元特産食材によるバーベキュー利用の促進を図る。
- ・ 研修棟を活用した研修合宿、スポーツ合宿、鮎釣り客等の誘客を図る。

打保ストアー（地域貢献施設）

- ・ 地域唯一の売店であるため、販売品目の吟味及び経費の抑制に努める。

杉原観光やな（体験・飲食施設）

- ・地元顧客へのPRと共に、富山県を中心とした北陸圏域への営業を行い誘客促進を図る。
- ・高品質な季節限定食材として、社内飲食部門への供給及びイベントでの販売を行い収益向上を図る。

古川まつり会館（観光・文化施設）

- ・ユネスコ登録を好機と捉え、来館者増に向け旅行会社等への営業強化を図る。
- ・入館者増加につながる柔軟な料金割引対応を行うとともに、類似施設等の状況も踏まえ、利用者目線に立った入館料の見直しについても検討を行う。
- ・まつり会館オリジナル土産品の開発・販売を行う。
- ・市内外の小学校等の社会見学施設として積極的に利用促進を図る。
- ・外国人観光客の獲得に向けた環境整備を行う。

やまさち工房（物販施設）

- ・夏、冬のギフト商品内容を強化し、売上増加を図る。
- ・ネット通販を開始し、売上増加を図ると共に、ネット閲覧状況の把握により新商品の開発に繋げる。

(株)飛騨ゆい 平成28年度事業計画		平成27年度実績	平成28年度計画	増減	増加率 (%)
売上高	千円	375,511	428,995	53,484	14.2
売上高		306,672	387,304	80,632	26.3
その他売上		65,100	38,941	▲ 26,159	▲ 40.2
雑収入		3,739	2,750	▲ 989	▲ 26.5
当期製造総費用	千円	117,420	123,282	5,862	5.0
材料費		117,420	123,282	5,862	5.0
当期材料仕入高		117,420	123,282	5,862	5.0
内部仕入れ		0	0	0	
売上総利益	千円	258,091	305,713	47,622	18.5
販管費	千円	424,767	439,856	15,089	3.6
給与手当		86,940	83,312	▲ 3,628	▲ 4.2
旅費交通費		1,701	1,240	▲ 461	▲ 27.1
広告宣伝費		9,527	11,814	2,287	24.0
サービス費		1,041	0	▲ 1,041	▲ 100.0
販売促進費		1,728	0	▲ 1,728	▲ 100.0
車両費		11,535	13,976	2,441	21.2
図書研修費		89	0	▲ 89	▲ 100.0
支払手数料		9,383	8,600	▲ 783	▲ 8.3
役員報酬		10,970	5,706	▲ 5,264	▲ 48.0
雑給与		70,958	82,964	12,006	16.9
従業員賞与		6,860	0	▲ 6,860	▲ 100.0
福利厚生費		5,581	2,991	▲ 2,590	▲ 46.4
法定福利費		18,037	26,463	8,426	46.7
減価償却費		9,023	13,604	4,581	50.8
地代家賃		3,894	1,720	▲ 2,174	▲ 55.8
修繕費		10,020	10,034	14	0.1
事務用品費		1,889	3,398	1,509	79.9
通信費		3,530	4,398	868	24.6
水道光熱費		71,738	77,030	5,292	7.4
租税公課		1,325	2,069	744	56.2
寄付金		3,944	0	▲ 3,944	▲ 100.0
接待交際費		1,257	1,316	59	4.7
保険料		2,407	1,337	▲ 1,070	▲ 44.5
備品消耗品費		27,003	26,909	▲ 94	▲ 0.3
管理諸費		27,326	27,762	436	1.6
会費負担金		1,293	1,270	▲ 23	▲ 1.8
リース料		7,568	6,952	▲ 616	▲ 8.1
委託費		9,006	3,510	▲ 5,496	▲ 61.0
雑費		9,194	20,286	11,092	120.6
清掃費		0	1,195	1,195	
営業利益	千円	▲ 166,676	▲ 134,143	32,533	▲ 19.5
営業外収益	千円	162,422	140,036	▲ 22,386	▲ 13.8
指定管理料		144,509	137,458	▲ 7,051	▲ 4.9
雑収入		17,913	2,578	▲ 15,335	▲ 85.6
営業外費用	千円	1,747	0	▲ 1,747	▲ 100.0
経常利益	千円	▲ 6,001	5,893	11,894	▲ 198.2